

## 総合的なサプリメントと化粧品



パウル・シュミット式バイオレゾナンスで開発



重要な情報：ここに挙げられた情報、提案、解決策は、40年以上の経験から生まれたものです。しかし自然療法士や自然志向の医師のところに行く代わりになるものではない、ということにお気を付けください。

バイオレゾナンスの振動効果を調べた二重盲検ランダム化比較試験がありますが、西洋医学は今までそれを受け入れも公認もしていないということを、ここで指摘します。

# 目次

- 4 私たちの総体的サプリメントと化粧品
- 5 パウル・シュミット式バイオレゾナンスで欠乏があるかテストする
- 6 レヨベース
- 7 レヨベース カプセル
- 8 レヨビタ
- 9 レヨフローラ
- 10 レヨピュア
- 12 栄養サプリメントの摂取方法として基本的にお勧めするのは
- 13 私たちのサプリメントを組み合わせる方法
- 17 アルカリ浴
- 17 レヨソール プラス
  - 18 全身浴と足湯
  - 18 お勧め:
  - 19 サポートする RAHプログラム
  - 19 アルカリ湿布と靴下
- 20 レヨソール プラスの酸排出効果
- 21 レヨピュア - 3段階クア
- 23 レヨベース 動物用

# 私たちの総体的サプリメントと化粧品

弊社のサプリメントと化粧品は、エネルギーティックの原理によって開発され、パウル・シュミット式バイオレゾナンスの原因指向の方法を基礎にしています。この方法では体内の自己調整を、細胞システムを刺激することにより補助します。私たちの原因指向のトリートメント方法は、自然の原理に則っています。これは日光の例を取るとわかりやすくなります。日光が肌に当たると、その中にある紫外線がメラニンとビタミンDを製造します。日光の振動スペクトルだけでなく、他の多くの振動スペクトルも、体に効果を与えます。今までに私たちは、3,600以上の周波数スペクトルを把握しました。それがエネルギーティックの分析にも、またトリートメントにも使われるのです。

私たちのサプリメントと化粧品の成分は、生物化学的及び微細物質的な基準で選ばれました。パウル・シュミット式バイオレゾナンスを使って個々の原料にある振動の型を測定し、それを相互に、そして人間の体に合わせたのです。それによって私たちのバイオレゾナンス器を使うと、栄養素に欠乏があるか、あるとしたらそれは何かということ、エネルギーティックに確かめることが可能になりました。また酸とアルカリのバランスをチェックすることも、微量栄養素に欠乏があるかを明らかにすることができます。

パウル・シュミット式バイオレゾナンスの目標は、ホメオスターシス(生体恒常性)です。そしてそれによって体内の環境のバランスを取ることです。私たちのサプリメントは、重要なミネラル物質、微量元素、ビタミン、また共生細菌培養菌によって、体を補助してくれるのです。



レヨベース



レヨビタ



レヨフローラ



レヨベース 動物用



レヨソール プラス



レヨピュア

# パウル・シュミット式バイオレゾナンスで欠乏があるかテストする

お勧めするのは、レヨコンプPS1000ポラー4.0で、気の流れのテストをすることです。STIにより、療法士はあなた個人に個々の栄養素の何が必要であるか、そしてそれだけではなく、私たちのサプリメントと化粧品のどれを使うことができるか、ということエネルギーティックに突き止めることができます。

ヒト用STIは、分析結果を重要度順に並べだします。あるサプリメントがヒト用STIの評価で上位に出てきたら、パウル・シュミット式バイオレゾナンスの視点から言うと、そこにはハーモナイズが必要である多くの周波数スペクトルが含まれている、ということになります。

パウル・シュミット式バイオレゾナンスで行ったエネルギーティックのテストは、ミネラル物質は、ビタミンと微量元素と直接組み合わせないのがよい、ということを示しました。そこで私たちは、レヨベースではミネラル物質の製品を、レヨビタではビタミンと微量元素の製剤を摂取できるようにしたのです。



# レヨベース

レヨベースは、ミネラル物質が豊富なアルカリ性の亜鉛サプリメントで、粉末状です(pH値9.3)。ミネラル物質はやはり生きるのに不可欠なマイクロ栄養素の一つで、体にとって絶対に必要なものです。アルカリ性のミネラル物質の粉末であるレヨベースは、2001年以来定評のある、エネルギーに最適に調合されたサプリメントです。レヨベースには微量元素である亜鉛とシリカの他に、ミネラル物質のカリウム、カルシウム、マグネシウムが入っています。

## 摂取方法

毎日2袋(1袋2g入り)を、食事の30分前あるいは2時間後に、水に溶かして飲むことをお勧めします。袋を切り口から開けて、中身を200~250mlの温かい水の入ったコップに入れ、プラスチックのスプーンで混ぜてください。粉末が全て溶けきる必要はありません。

## 注意

お勧めした毎日の摂取量を超えないでください。マグネシウムを250mg以上摂取すると、敏感な方には便秘を促進する効果があります。

## 成分

炭酸水素ナトリウム、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、炭酸カリウム、グルコン酸亜鉛、シリカ

レヨベースには添加物も香料も含まれていません。乳糖、果糖、グルテン、動物性たんぱく質、酵母も含まれていないので、ベジタリアンにもヴィーガンの方にも適しています。



商品番号: 3400

## 成分表

| 成分     | 一日の摂取量(2袋) | 栄養素等<br>摂取目安<br>量%* |
|--------|------------|---------------------|
| カルシウム  | 750 mg     | 94                  |
| カリウム   | 520 mg     | 26                  |
| マグネシウム | 350 mg     | 93                  |
| シリカ    | 60 mg      | -                   |
| 亜鉛     | 11 mg      | 110                 |

\*EU食品情報規則による栄養素量

- 亜鉛は酸とアルカリの代謝が正常化するのを助け、細胞を酸化ストレスから守り、免疫システムを強化します。
- マグネシウム、カルシウム、カリウムは、筋肉が正常に機能しやすくするよう助けます。マグネシウムとカリウムは、神経システムを補助します。
- カルシウムとマグネシウムは、エネルギー代謝が正常化するようにし、骨と歯を維持し、カルシウムは消化酵素を補助します。

## レヨベース カプセル

摂取をより簡単にするために、レヨベースにはカプセルもあります。植物性のカプセル容器ですので、ベジタリアンにもヴィーガンの方にも適しています。微量元素である亜鉛とシリカの他に、レヨベースにはミネラルのカリウム、カルシウム、マグネシウムが入っています。

### 摂取方法

一日三回、食事の30分前あるいは2時間後に、カプセル3個を摂取するようお勧めします。十分な量(最低250ml)の炭酸の入っていない水で飲んでください。

### 成分

炭酸水素ナトリウム、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、炭酸カリウム、カプセル(充填剤:ハイプロメローゼ、濃縮剤:ゲランガム)、グルコン酸亜鉛、シリカ

レヨベースには乳糖、果糖、グルテン、動物性たんぱく質、酵母が含まれていないので、ベジタリアンとヴィーガンの方にも適しています。



商品番号: 3416

### 成分表

| 成分     | 一日の摂取量(3回3個) | 栄養素等摂取目安量* |
|--------|--------------|------------|
| カルシウム  | 700 mg       | 88         |
| カリウム   | 485 mg       | 24         |
| マグネシウム | 325 mg       | 87         |
| シリカ    | 56 mg        | -          |
| 亜鉛     | 10 mg        | 100        |

\*EU食品情報規則による栄養素量

- 亜鉛は酸とアルカリの代謝が正常化するのを助け、細胞を酸化ストレスから守り、免疫システムを強化します。
- マグネシウム、カルシウム、カリウムは、筋肉が正常に機能しやすくしてくれます。マグネシウムとカリウムは、神経システムを補助します。
- カルシウムとマグネシウムは、エネルギー代謝が正常化するようにし、骨と歯を維持します。カルシウムは消化酵素を補助します。

# レヨビタ

レヨビタにはビタミンと微量元素をバランスよく組み合わせたものが、粉末になって入っています (pH値<7.0)。ビタミンと微量元素は生命に不可欠な結合物で、体になくってはならないものです。私たちの体は、ビタミンと微量元素を毎日食事から摂取しなければなりません。ビタミンが欠乏すると、それがいろいろな形で現れます。そのためビタミンと微量元素の製剤は、バランスのとれた食生活の助けになるのです。私たちのサプリメントは、世界で評価されているパウル・シュミット式バイオレゾナンスを使って開発されました。だからレヨビタは、特別なマルチビタミン製剤なのです。

## 摂取方法

毎日1袋 (=2g) を水に溶かして、昼食前に摂取することをお勧めします。袋を切り口から開けてください。袋の中身を200~250mlの水が入ったコップに入れ、プラスチックのスプーンで混ぜてください。完全に溶かす必要はありません。

## 成分

イヌリン、クエン酸マグネシウム、粉末アセロラ、グルコース、フマル酸第1鉄、DL- $\alpha$ トコフェロールアセタート (大豆)、グルコン酸亜鉛、ニコチンアミド、三塩化クロム、セレナートナトリウム、d-パントテン酸カルシウム、酢酸レチノール、硫酸マンガン (II)、ピリドキシン塩酸塩、ブドウの種の粉末、チアミン塩酸塩、リボフラビン、葉酸、ビオチン、モリブデン酸ナトリウム、シアノコバラミン

レヨビタには添加物と香料が不使用で、乳糖、果糖、グルテン、動物性たんぱく質、酵母が含まれていません。レヨビタはベジタリアンとヴィーガンの方に適しています。

- 亜鉛は酸とアルカリの正常な代謝に役立ちます。
- ビタミンB1、B2、B6、B12、C、ナイアシン、パントテン酸、ビオチン、鉄、マンガンは、正常なエネルギー代謝に役立ちます。
- ビタミンB1、B2、B6、B12とナイアシン、ビオチン、ビタミンCは、神経システムを補助します。
- ビタミンA、B6、B12、Cそして鉄、セレン、亜鉛は、免疫システムを補助します。
- ビタミンB2、C、E、セレン、マンガン、亜鉛は、細胞を酸化ストレスから守ります。
- ビタミンB2、B6、B12、C及びナイアシンと鉄は、眠気と疲労を和らげます。
- ビタミンA、B2、ナイアシン、ビオチンは、粘膜が正常に保たれるようにします。



商品番号: 3420

## 成分表

| 成分       | 一日の摂取量 (1袋)         | 栄養素等摂取目安量% |
|----------|---------------------|------------|
| ビタミンA    | 400 $\mu$ g RE      | 50         |
| ビタミンE    | 12 mg- $\alpha$ -TE | 100        |
| ビタミンC    | 60 mg               | 75         |
| ビタミンB1   | 1,1 mg              | 100        |
| ビタミンB2   | 1,4 mg              | 100        |
| ナイアシン    | 16 mg NE            | 100        |
| ビタミンB6   | 1,4 mg              | 100        |
| 葉酸       | 200 $\mu$ g         | 100        |
| ビタミンB12  | 2,5 $\mu$ g         | 100        |
| ビオチン     | 50 $\mu$ g          | 100        |
| パントテン酸   | 6 mg                | 100        |
| 鉄        | 4 mg                | 29         |
| 亜鉛       | 2,25 mg             | 23         |
| セレン      | 30 $\mu$ g          | 55         |
| クロム      | 30 $\mu$ g          | 75         |
| マンガン     | 1 mg                | 50         |
| モリブデン    | 25 $\mu$ g          | 50         |
| マグネシウム   | 67,6 mg             | 18         |
| イヌリン     | 0,88 g              | -          |
| グルコース    | 0,05 g              | -          |
| ブドウの種の粉末 | 2,2 mg              | -          |

\*食品情報規則に依る栄養素量



# レヨフローラ

人間と腸内の細菌は共生しています。お互いに利益のある共同体なのです。それは近年に行われた多くの微生物研究の結果が証明しています。腸が健康であることは、よい免疫抵抗システムの基本です。腸内フローラは約100兆個の細菌からなっており、これらが多くの重要な役割を果たします。腸内フローラのバランスが崩れると、免疫システムが弱まって、疾患が発生することがあります。細菌やウイルスが障害のある腸内フローラを通して、体全体に入り込みやすくなるからです。健康な腸内フローラは、私たちの腸粘膜を守るだけでなく、消化を最適化し、腸の運動を刺激し、便秘を防ぎます。これを助けるのが悪いわけはありません。それには例えば、パウル・シュミット式バイオレゾナンスが使えるのです。

レヨフローラには、12種の細菌株をバランスよく混ぜたものが、粉末の形で入っています。その第一となるのが乳酸菌です。手間のかかる工程を経て、細菌がフリーズドライされます。特別な製品マトリクスにより、胃腸の経路を損なわれずに通ります。イヌリンは繊維質で、細菌の栄養の基礎となります。酵素のアミラーゼの助けにより、細菌が活性化されます。バニラエキスによって、自然な味がするのです。

ラクトバチルス属、ラクトコッカス属、エンテロコッカス属、ビフィズス菌が選ばれたのには理由があります。腸内細菌が多様であることにより、腸粘膜と病原体に対する抵抗力が安定するのです。レヨフローラには添加物が不使用で、乳糖、グルテン、動物性たんぱく質、酵母が入っていません。ベジタリアンに適しています。

## 摂取方法

毎日1袋 (=2g) を水に溶かし、就寝前、あるいは朝食30分前に摂取することをお勧めします。切り口から袋を開けてください。中身を150~200mlの温かい水が入ったコップに入れ、プラスチックのスプーンで混ぜてください。飲む前に10分置いておきます。粉末を完全に溶かす必要はありません。

## 成分

コメ澱粉、マルトデキストリン、イヌリン、培養細菌 (ビフィズス菌ビフィドウム、ビフィズス菌インファンティス、ビフィズス菌ラクティス、ビフィズス菌ロングム、エンテロコッカス・フェカリス、ラクトコッカス・ラクティス、ラクトバチルス・アシドフィルス、ラクトバチルス・カセイ、ラクトバチルス・プランタルム、ラクトバチルス・ラムノスス、ラクトバチルス・サリバリウス、バチルス・コアグランス (有胞子性乳酸菌))、果糖オリゴ糖、酵素 (アミラーゼ)、バニラエキス

## 細菌濃度

最低 1x10<sup>9</sup>/g (2x 1袋につき10<sup>9</sup>/g)



商品番号: 3430

## 成分表

| 成分     | 一日の摂取量 (1袋) | 栄養素等摂取目安量% |
|--------|-------------|------------|
| イヌリン   | 0,26 g      | -          |
| 培養細菌   | 0,11 g      | -          |
| 果糖オリゴ糖 | 0,04 g      | -          |

\*EU食品情報規則による栄養素量

# レヨピュア

レヨピュアは結合性のある硫黄を含んだ成分であるMSM(メチルスルホニルメタン)と、アルファリポ酸を最適に混ぜ合わせた栄養サプリメントです。さらに高品質の海藻クロレラ、スピルリナ、褐藻が組み合わせられており、それが自然な植物エキスのミックスで補われ、排出器官を強化するのです。

レヨピュアには硫黄結合物と自然な植物エキスが、ヴィーガンのカプセルに組み合わせて入っています。

レヨピュアには添加物と香料を使っていません。乳糖、果糖、グルテン動物性たんぱく質、酵母も含まれていず、ベジタリアンとヴィーガンの方に適しています。

## 摂取方法

最初の週は、一日2回、カプセルを1個摂取してください。その後毎日2回、3カプセルを増やします。食事の30分前に、最低200mlの炭酸の入っていない水と共に飲んでください。

## 注意

乳児、子供、14歳以下の青少年には適していません!

## 成分

包囲剤: ヒプロメロース(カプセル)、クロレラの粉末、メチルスルホニルメタン(MSM)、クランベリーエキス(プロアントシアニジンを含む)、スピリナの粉末、アルファリポ酸、スギナの葉の粉末、アキノキリンソウの粉末、炭酸カリウム、クミンエキス、アーティチョークの粉末(シナリンを含む)、イラクサの葉のエキス、タンポポの葉の粉末、還元型L-グルタチオン、アセロラエキス(ビタミンCを含む)、リン酸三マグネシウム五水和物、マリアアザミエキス(シリマリンを含む)、パセリの粉末、リン酸三カルシウム、黒胡椒エキス(ピペリンを含む)、褐藻エキス(ヨウ素を含む)、シリカ、グルコン酸亜鉛、岩塩; 微細緑藻類エキス(アスタキサンチンを含む)、モリブデン酸ナトリウム



商品番号: 3460

- レヨピュアはモリブデンを含んでいます。モリブデンは硫黄を含むアミノ酸が正常に代謝されるのを助けます。
- ビタミンCは細胞を酸化ストレスから守るのに役立ちます。

## 成分表

| 成分                 | 一日の摂取量 (2x3<br>カプセル) | 栄養素等<br>摂取目安量% |
|--------------------|----------------------|----------------|
| アルファリポ酸            | 200 mg               | -              |
| アセロラエキス (17%ビタミンC) | 70,6 mg              | -              |
| うちビタミンC            | 12 mg                | 15             |
| アーティチョークの粉末        | 80 mg                | -              |
| そのうちシナリン           | 2 mg                 | -              |
| イラクサの葉のエキス         | 75 mg                | -              |
| クロレラ粉末             | 500 mg               | -              |
| クランベリーエキス          | 250 mg               | -              |
| そのうちプロアントシアニジン     | 15 mg                | -              |
| ウコンエキス             | 100 mg               | -              |
| そのうちクルクミン          | 95 mg                | -              |
| アキノキノソウの粉末         | 150 mg               | -              |
| 微細緑藻類              | 5 mg                 | -              |
| そのうちアスタキサンチン       | 0,1 mg               | -              |
| 褐藻エキス (0.5%ヨウ素)    | 9 mg                 | -              |
| そのうちヨウ素            | 45 µg                | 30             |
| シリカ                | 7,5 mg               | -              |
| 還元型L-グルタチオン        | 75 mg                | -              |
| タンポポの葉の粉末          | 75 mg                | -              |
| マリアアザミのエキス         | 62,5 mg              | -              |
| そのうちシリマリニン         | 50 mg                | -              |
| メチルシルホニルメタン (MSM)  | 400 mg               | -              |
| モリブデン              | 15 µg                | 30             |
| パセリの粉末             | 50 mg                | -              |
| スギナの葉の粉末           | 150 mg               | -              |
| 黒胡椒のエキス            | 20 mg                | -              |
| そのうちピペリン           | 19 mg                | -              |
| 岩塩                 | 5 mg                 | -              |
| スピルリナの粉末           | 210 mg               | -              |

\*EU食品情報規則による栄養素量

# 栄養サプリメントの摂取方法として基本的にお勧めするのは

1. 徐々に始めることをお勧めします。最初の2週間の間で指定された一日の適量を増やしてください。
2. サプリメントと医薬品を組み合わせる場合は、医師或いは自然療法士と話し合わなければなりません。
3. サプリメントとクスリを摂取する場合は、最低2時間の間隔を置いてください。
4. レヨピュア、レヨベース、レヨフローラは、食事と間隔を取って摂取してください。最もいいのは食事の30分前、あるいはその前の食事から2時間たってからです。
5. レヨビタは食事の直前あるいは食中に摂取してください。レヨビタには刺激効果のある可能性があるビタミンが含まれていますので、晩に摂取することはお控えください。
6. 指定された一日の適量を超えないでください。
7. サプリメントは、バランスの取れた変化に富んだ食事の代わりにするのではなく、健康な生活のために使ってください。



# 私たちのサプリメントを組み合わせる方法

## 個々の製品の量と摂取法

### レヨベース

1日2回レヨベース1袋、食事の30分前あるいは2時間後、200～250mlの炭酸の入っていない温かい水に混ぜて飲む。

### レヨビタ

1日1袋、昼食前に、200～250mlの炭酸の入っていない水に混ぜて飲む。

### レヨピュア

第1週：1日2回1カプセル(ずつ)、第2週：1日2回3カプセル；食事の30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

### レヨベース カプセル

1日3回3カプセル(ずつ)、食事の30分前あるいは2時間後に、十分な水分と共に飲む(最低200mlの炭酸の入っていない水)。

### レヨフローラ

1日1袋、就寝前、あるいは朝食の30分前に、150～200mlの炭酸の入っていない温かい水に混ぜ、10分置いてから飲む。

## 種々の製品を組み合わせて摂取する場合の量と方法

### 2種の組み合わせ

#### レヨピュア

第1週：1日2回1カプセル、第2週：1日2回3カプセル、朝食と昼食のそれぞれ30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨベース

1日1袋、夕食の30分前に200～250mlの温かい水に混ぜて飲む。

#### レヨピュア

第1週：1日2回1カプセル、第2週：1日2回3カプセル、朝食と昼食のそれぞれ30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨベース カプセル

1日4カプセルを、夕食の30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨピュア

第1週：1日2回1カプセル、第2週：1日2回3カプセル、朝食と昼食のそれぞれ30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨビタ

1日1袋、昼食の前に200～250mlの炭酸の入っていない水に混ぜて飲む。

#### レヨピュア

第1週：1日2回1カプセル、第2週：1日2回3カプセル、朝食と夕食のそれぞれ30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨフローラ

1日1袋を就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

#### レヨビタ

1日1袋、昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

#### レヨベース

1日2回1袋を、朝食と夕食のそれぞれ30分前に、200ml～250mlの温かい水に溶かして飲む。

#### レヨベース

1日2回1袋を、朝食と夕食のそれぞれ30分前に、200ml～250mlの温かい水に溶かして飲む。

#### レヨフローラ

1日1袋を就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

#### レヨビタ

1日1袋を昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

#### レヨベース カプセル

1日2回4カプセル、朝食と夕食のそれぞれ30分前に、十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

**レヨベース カプセル**

1日3回3カプセル、朝食、昼食、夕食のそれぞれ30分前に、十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋を就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**レヨビタ**

1日1袋を昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋を就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**3種の組み合わせ****レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨベース**

1日1袋夕食30分前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨベース**

1日1袋夕食30分前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋を就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨベース カプセル**

1日4個夕食30分前に、十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と飲む。

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨベース カプセル**

1日4個夕食30分前に、十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**レヨベース**

1日2回1袋を朝食と夕食のそれぞれ30分前に、200～250mlの温かい水に混ぜて飲む。

**レヨビタ**

1日1袋昼食前に、200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

**レヨベース カプセル**

1日2回4カプセル、朝食と夕食のそれぞれ30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋、昼食前に200～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋就寝前に、150～200mlの温かい水に混ぜて飲む。

## 4種の組み合わせ

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋、昼食前に200ml～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨベース**

1日1袋、夕食30分前に200ml～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋、就寝前に150～200mlの温かい水に混ぜ、10分置いてから飲む。

**レヨピュア**

第1週:1日2カプセル、第2週:1日3カプセル、朝食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨビタ**

1日1袋、昼食前に200ml～250mlの水に混ぜて飲む。

**レヨベース カプセル**

1日4個、夕食30分前に十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

**レヨフローラ**

1日1袋、就寝前に150～200mlの温かい水に混ぜ、10分置いてから飲む。



# アルカリ浴

## レヨソール プラス

レヨソール プラスはアルカリ性ミネラル入浴塩で、アルカリ性の全身浴、足湯、アルカリ湿布、アルカリ靴下に適しています。自然な原料を使っているだけでなく、環境を考えた包材も、レヨソール プラスの特長です。

酸や毒、堆積物を、例えば私たちの最大の排出器官である皮膚を通して排出することを援助しようということは、多くの人が考えます。この目的のために、私たちはパウル・シュミット式バイオレゾナンスを使って、レヨソール プラスを開発しました。レヨソール プラスは、ドイツ産の高品質の、原塩と呼ばれる岩塩を含んでいます。最もよいpH値にし、緩衝容量を持たせるために、アルカリ性ミネラルが加えられています。レヨソール プラスの特別な構成要素は、グリーンミネラルチョークです。これは粘土を含む岩石で、火山灰が風化してできたものです。もともとアルカリ成分を多く含んでいます。

- マグネシウムは筋肉機能が正常になるのに役に立ち、筋肉をほぐしてくれます。

スポーツをする方は、筋肉、腱、靭帯が疲労しているときにはアルカリ湿布がよいことを知っています。アルカリ浴は凝りをほぐし、気持ち良いものです。緑色のアルカリ粉末であるレヨソール プラスは、浴槽の湯あるいは足湯の容器に入れるだけです。アルカリ湿布には木綿の布を、アルカリ靴下には木綿のハイソックスを、レヨソール プラスを混ぜた液体に浸けます。それ以外の浴用剤を加えないでください。最適なpH値にするために、pH値試験紙(商品番号:3442)が添えられています。

レヨソール プラスには以下の大きさがあります。



Art.-Nr.: 3441

商品番号:3441 レヨソール プラス(100g)



Art.-Nr.: 3442

商品番号:3442 レヨソール プラス(1000g)  
pH値試験紙8枚付き



### 使用法

全身浴には大さじ山盛り約3杯を、足湯、アルカリ湿布あるいは靴下には小さじ山盛り1杯をお勧めします。



## 全身浴と足湯

全身浴の場合は、浴槽に湯を満たし、大さじで山盛り3杯のレヨソール プラスを加えてください。足湯には適切な容器に湯を入れ、小さじで山盛り1杯のレヨソール プラスを入れます。

### お勧め:

- 熱すぎないようにしてください!38度から39度をお勧めします。
- 最低45分お湯につかることをお勧めします。
- 5分から10分おきに、マッサージ用のスポンジかブラシで皮膚をこすってください。指、足指の爪の下もこすってください。
- お風呂の後、皮膚を軽くたたくようにしてぬぐい、クリームは塗らないでください。
- レヨソール プラスと組み合わせて、他の浴用剤は使わないでください。
- 浴槽に傷や色が付くのを防ぐために、お風呂の後はレヨソール プラスを十分に洗い流してください。その後で洗剤、布、あるいはスポンジできれいにします。

### 注意

心循環系に問題のある方には、全身浴はお勧めしません。代わりにお勧めするのは、足湯、アルカリ湿布、あるいは靴下です。

## サポートする RAHプログラム

レヨソール プラスで全身浴あるいは足湯を使っている間に、以下のRAHプログラムをお勧めします。

|       |                |       |            |
|-------|----------------|-------|------------|
| 00.00 | 分析準備           | 62.10 | 皮膚 全般      |
| 01.00 | 活性化 全般         | 31.50 | 解毒 基本プログラム |
| 02.00 | 鍼経絡 全般         | 31.54 | 解毒 細胞外     |
| 31.10 | ATP産生 全般       | 31.55 | 解毒 細胞内     |
| 32.00 | 血液 生理学 全般      | 31.66 | 解毒 内毒素     |
| 36.00 | リンパシステム 生理学 全般 | 31.67 | 解毒 外毒素     |
| 42.70 | 肺 全般           | 37.70 | 解毒 金属 全般   |
| 44.10 | 腎臓 全般          | 75.10 | ストレス削減     |
| 46.50 | 大腸 全般          | 01.00 | 活性化 全般     |
| 48.10 | 肝臓 全般          |       |            |



### 時間の設定

各プログラム5分



## アルカリ湿布と靴下

アルカリ湿布あるいはアルカリ靴下には、適当な容器に温かい湯（約38～39度）を1リットル入れ、レヨソール プラスを小さじ山盛り1杯加えて混ぜてください。

### アルカリ湿布

アルカリ湿布には小さな木綿の布を溶液に浸し、絞って、お望みの場所においてください。乾いた木綿布を上置き、穀物枕をそこに置きます。

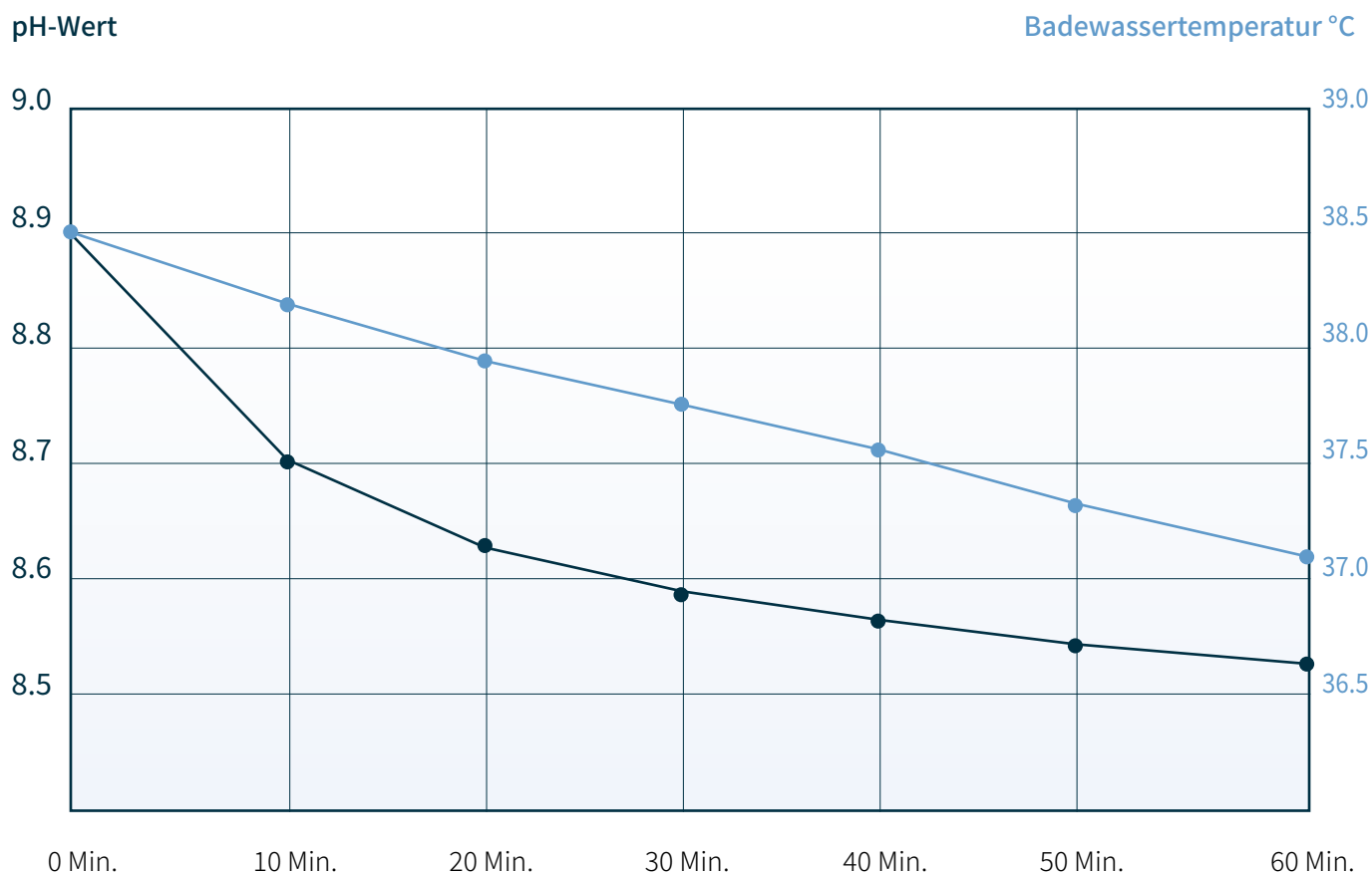
### アルカリ靴下

アルカリ靴下には木綿のハイソックスを溶液に浸し、絞ってからはいてください。重ねてもう一足木綿のハイソックスをはきます。足を高くして覆ってください。

最低45分そのままにしておくことをお勧めします。例外は肝臓湿布で、これは最大限20～30分にしてください。

## レソール プラスの酸排出効果

レソール プラスで60分の全身浴を行った場合の酸排出効果。  
お湯のpH値が8.9から8.52に下がりました。つまり体からお湯の中に酸が出ていったのです。



浴槽の120リットルのお湯 ■ 最初のpH値:8.9/最初の温度:38.5度 ■ 最後のpH値:8.52/最後の温度:37.1度

## レヨピュア - 3段階クア



4か月のクアの基本構想を作りました。ここではレヨピュアが中心となります。サプリメントの摂取とレヨソール プラスを使うことと並んで、パウル・シュミット式バイオレゾナンスを使うことをお勧めします。

### 第1段階 期間：1カ月

#### レヨピュア

1日2カプセル、朝食30分前に十分な水分と(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

#### レヨビタ

1日1袋、昼食前に200～250mlの水に混ぜて飲む。

#### レヨベース

粉末：1日1袋、夕食30分前に200～250mlの温かい水に混ぜて飲む。

#### レヨフローラ

1日1袋、就寝前に150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

#### レヨソール プラス

三日おきに足湯／アルカリ湿布／アルカリ靴下、または一週間に一度全身浴。

レヨベースは1袋の代わりに、4カプセルを夕食30分前に、十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲むこともできます。

### 第2段階 期間：2カ月

#### レヨピュア

1日2回3カプセル、朝食30分前と昼食30分前に、十分な水分(最低200mlの炭酸の入っていない水)と共に飲む。

#### レヨフローラ

1日1袋、就寝前に150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

#### レヨソール プラス

三日おきに足湯／アルカリ湿布／アルカリ靴下、または一週間に一度全身浴。

### 第3段階 期間：1カ月

#### レヨピュア

1日2カプセル、朝食の30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲む。

#### レヨビタ

1日1袋、昼食前に200～200mlの温かい水に混ぜて飲む。

#### レヨベース

粉末：1日1袋、夕食30分前に200～250mlの温かい水に混ぜて飲む。

#### レヨフローラ

1日1袋、就寝前に150～200mlの温かい水に混ぜて、10分置いてから飲む。

#### レヨソール プラス

三日おきに足湯／アルカリ湿布／アルカリ靴下、または一週間に一度全身浴。

レヨベース1袋の代わりに、レヨベース カプセルを1日4個、夕食の30分前に十分な水分（最低200mlの炭酸の入っていない水）と共に飲むこともできます。

レヨピュア3段階クアの間には、勧められているサプリメントが以下の通りの量必要となります：レヨピュア (3460) 3個、レヨベース (3400) 1個、あるいはレヨベース カプセル (3416) 1個、レヨビタ (3420) 2個、レヨフローラ (3430) 4個、レヨソール プラス1kg (3442) 1個

## レヨベース 動物用

多くの方が、自分自身でサプリメントを摂取したいだけでなく、ペットにもいいことをしてあげたいと考えていることを、私たちは体験しています。動物の酸とアルカリのバランスは、どのような餌がどのように与えられているか、ということに大きく依存しています。既製の餌の多くそして添加物が、酸とアルカリのバランスを崩すのです。過酸が長く続くと、それは動物の生きる力と能力に悪い影響を与えかねません。餌の添加物が動物の体の役に立つのか、あるいは負担をかけるのか、ということは、パウル・シュミット式バイオレゾナンスを使って調べることができます。この分析方法を基にし、それによって動物の体が要求するものに合わせて、動物用レヨベースという飼料が開発されました。

動物用レヨベースは、ネコ、イヌ、ウマのためのアルカリ性ミネラル飼料で、粉末です。毎日の餌を補うものとして適しています。アルカリ性ミネラル物質をバランスよく組み合わせしており、さらに微量元素の亜鉛とシリカが補われています。

### 正しい与え方のための注意

ウマ：1日計量スプーンで摺り切り1杯、3.5gに相応。

イヌ、大型：1日計量スプーンで0.5杯、1.75gに相応。

イヌ、小型／ネコ：1日計量スプーン0.25杯、0.875gに相応。

| 分析成分   | 100gの粉末中 | 添加物、1kgあたり                                 |
|--------|----------|--|
| ナトリウム  | 11,2 g   | 栄養生理学的添加物：酸化亜鉛3b603から亜鉛1988mg              |
| カルシウム  | 10,7 g   |  |
| カリウム   | 7,4 g    | 技術的添加物：珪藻土E551c 3600mg、二酸化ケイ素（コロイド状）5000mg |
| マグネシウム | 5,0 g    |  |



Art.-Nr.: 3405

1日1回動物用レヨベースを、勧められている量を餌の約30分前あるいは約2時間後に、与えてください。動物用レヨベースは、少量の暖かい水に溶かし、これを注射器を使って経口で与えてください。

### 成分

炭酸水素ナトリウム、炭酸カルシウム、炭酸マグネシウム、炭酸カリウム。



ミネラル物質と微量元素は、動物にとっても欠かせないものです：

- マグネシウム、カルシウム、カリウムは、正常な筋肉機能を補助します。
- マグネシウムとカリウムは、正常な神経システムを補助します。
- カルシウムとマグネシウムは正常なエネルギー代謝を補助し、同時に骨と歯を正常に保つのに必要です。
- カルシウムはさらに、消化酵素が正常に機能するのを助けます。
- 亜鉛は酸化ストレスの際に細胞を守るのに役立ち、免疫システム、そして酸とアルカリの代謝が正常に機能するのを補助します。



**RAYONEX**<sup>®</sup>  
BIOMEDICAL · SINCE 1982

It's Time GmbH  
Dahlienweg 2  
57368 Lennestadt

[info@it-s-time.de](mailto:info@it-s-time.de)  
[www.it-s-time.de](http://www.it-s-time.de)

健康の応用